～情報テクノロジー体験演習～

演習課題

課題名：　　かしこいロボット第１回レポート

提出日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

学生番号：　　　　　　　　　　学年組番号：　　年　　組　　番

学科：　　　　　　　　　　　　氏名：

備考欄

（提出遅れの理由等の特別な連絡事項がある場合に本欄を使用すること）

（本欄は削除しないこと）

# 演習課題

ダウンロード・インストールが終わり、初回設定も終わった時点の Ｗｅｂｏｔｓ の画面全体をスクリーンキャプチャし、以下の欄に貼り付けよ。

# 論述課題

概要：「かしこい動き」を実現している身の回りの電化製品や実在するロボット（人型ロボット、ドローン、配膳ロボット、掃除ロボットなど）をひとつ挙げ、その「かしこい動き」の仕組みを調べて考察せよ。具体的に（ア）～（エ）の設問に解答せよ。

## 調べた電化製品・ロボットの名前を以下に記述せよ。（１行）

## 調べた電化製品・ロボットがする「かしこい動き」とは何か記述せよ。特に「かしこさ」が客観的に理解されるように記述せよ。（３行程度）

## （イ）に記述した「かしこい動き」を実現するために、どのようなセンサや部品をどのように工夫して利用し、どのようなアルゴリズムで動いているか論ぜよ。調べてもわからない場合は、尤もらしい仕組みを想像で論じても構わない。（５行程度）

## 参考にした文献を１つ以上挙げよ。文献調査も本課題の一環である。 なお，書籍の場合は，「著者名，書籍名，出版社，発行年」の順に記述せよ。 Webサイトの場合は，「著者名or団体名，サイト名，URL，閲覧日」の順に記述せよ。

# 感想

かしこいロボット第１回の授業や課題について感想、私見を記述せよ。（３行程度）

# 課題についての諸注意

・特に指示がない場合、文字サイズを11ptとし、文章にして解答すること。  
（箇条書きや体言止めを使ってはいけません。）

・課題の書式や提出方法は、CoursePower も併せて確認すること。

・文献や他人のレポートのコピーは不正行為とみなします。